サイエンス・カフェ in 茨城

サイエンス・カフェは、「科学者と一般の人とが同じ目線に立ってコミュニケーションをする場」として、2005 年から日本でも始まった科学者と市民の対話の試みです。今回、水戸で初めて行うこの試みは、**サステイナビリティ（持続可能性）**をテーマに、筑波大学の“千年持続学の確立”プロジェクトの研究者と、茨城大学の“ICAS（茨城大学地球変動適応科学研究機関）”の研究者が協力します！

現代社会がもたらす環境問題やサステイナビリティに興味のある方ならどなたでも参加できます！難しい議論をするのではなく、日常生活の中で新しいことに気づいたり、気になったりしていること、考えていることを研究者や参加者に問いかける試みです。

どうぞお気軽にご参加ください。

テーマ：「イマドキのサステイナビリティ」

■話者：**伊藤　哲司**（茨城大学人文学部　教授）社会心理学
　　蓮井誠一郎（茨城大学人文学部准教授）平和学・国際政治学

■日時：2007 年 12 月 9 日(日)　14：00～16：00

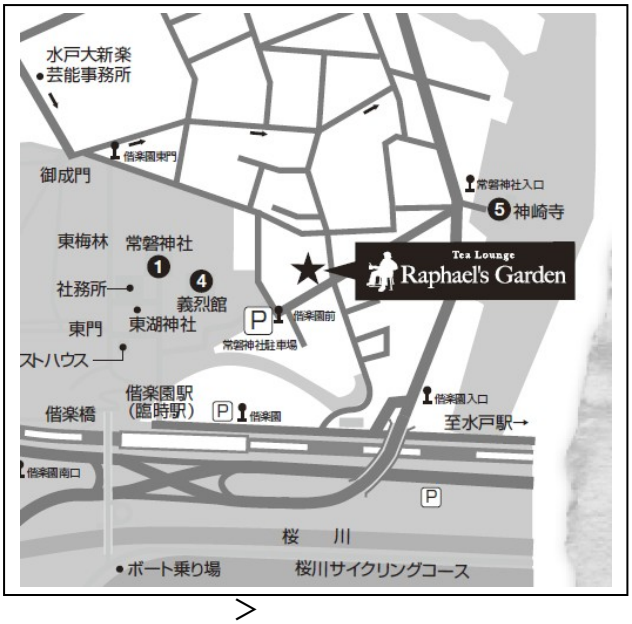
■会場：ラファエルの庭（水戸市常磐町）URL：http://blog.livedoor.jp/raphael_g/

■参加費：カフェでお好きな飲み物を 1 杯注文してください。

■申し込み方法：ラファエルの庭スタッフ、または蓮井（連絡先は下記参照）までお申し出ください。（参加人数が 15 名を超えた場合にはご意向に沿いかねることもあります。）

■プログラム：

14:00　開会の挨拶
14:05　話者の語り①
15:00　休憩
15:10　話者の語り②と質疑応答
15:50　閉会の挨拶
16:00　閉会



■主催：日本学術振興会　人文社会科学振興プロジェクト第Ⅳ領域「千年持続学の確立：心性の持続性に関する学融合的研究」グループ

■問い合わせ先：蓮井誠一郎（「千年持続学」プロジェクト、ICAS 兼務教員）

Tel: 029-228-8168　　e-mail: hasui@mx.ibaraki.ac.jp